

楽しく知ろう！市議会のこと

主権者教育のきっかけづくりに“議員総出演”で小・中学生向け動画を制作

◎チラシあり

枚方市議会では、全国でも類を見ない、議員自身が演者となり市議会を紹介する動画を制作している。今回は【第2弾】として、小学校高学年から中学生までを対象に、市の取組への市議会の関わりを紹介する動画「市の取組に、市議会はどう関わっている？」を制作した。市キャラクターのひこぼしくんや枚方文化観光協会キャラクターのくらわんことひらにゃんこが住む架空のまち「たなばた市」を題材にしたドラマ仕立てのオリジナルストーリーとなっている。担当者は「動画を視聴することで、楽しみながら市議会のことを知っていただくとともに、物語を通じて国や社会の問題を自分ごととして捉える主権者教育のきっかけにもなれば」と話す。

★枚方市議会では、主権者教育のきっかけづくりになればとの思いで、市内全小・中学生にタブレット端末が配付されている状況も生かし、デジタル副教材としての活用も想定した動画づくりに挑戦している。このたび、その【第2弾】となる動画「市の取組に、市議会はどう関わっている？」を、令和7年9月18日からYouTubeで配信した。約12分の動画は、市の取り組みに市議会がどのように関わっているのかを伝えるもので、子どもが興味を持てるよう市キャラクターを登場させ、デザインや音楽も工夫を凝らした内容とした。たくさんのテロップやイラストを用いるとともに、議会用語などには分かりやすい語句を補足している。

★動画は、架空のまち「たなばた市」に住む枚方文化観光協会キャラクターの「くらわんこ」と「ひらにゃんこ」が、公園に休憩場所がなくて困っている場面から始まる。解決に至るまでの議会の関わりを議員（議会広報委員）が熱演。また、本会議の場面では、全議員が出演し、実際の本会議さながらの演出で再現している。

★動画「市の取組に、市議会はどう関わっている？」（二次元コード）



★枚方市議会では、令和6年12月に公式Instagramを開設しており、今回作成した動画の分割版をリール動画としてInstagramにも投稿している。



@HIRAKATASHIGIKAI

★枚方市議会では、議会の役割を子どもたちに伝え、理解を深めてもらうことが議会のプレゼンスを高めていく前提のひとつと捉え、令和6年度には動画「ひこぼしくんが行く 市議会のことおしえてください！」を制作。視聴者から「わかりやすい字幕や編集で、とても見やすく、ためになった」「可愛くてわかりやすかった。小学生くらいの子でも理解できるような内容で、家族で見た」「市議会が身近になった」などの多くの意見が寄せられたことを受け、今年度も小・中学生向け動画の制作に至っている。

★今回の子ども向け動画以外にも、枚方市議会では、各会派から議員1名を選出し構成される議会広報委員会において、下記をはじめさまざまなプロモーション動画の制作に取り組んでいる。

①各議員が自身の一般質問を紹介する動画（令和6年7月～年3回の一般質問後）

一般質問に立つ全議員の動画を、原則その日の本会議散会后、余韻冷めやらぬ中で撮影。各議員が今回の一般質問の感想、見てほしい箇所のアピール、自身の思いなどを10秒で伝える動画。市民からの意見を取り入れ、改良を重ねながら発信。

②定例月議会の開催周知のショート動画（令和6年12月～各定例月議会開催前）

定例月議会で審議される内容の概要を30秒で紹介する動画。各定例月議会開催の1週間前に配信。

★プロモーション動画情報は下記のホームページを参照

<https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000047702.html>

<お問合せ>

市議会事務局 議事調査課（担当：篠原） ☎：072-841-1528 FAX：072-841-0240